

極彩色の国で

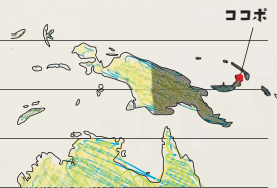
from Papua New Guinea パプアニューギニア



ここは、赤道直下の国パプアニューギニアの東部、東ニューブリテン州のココボ。太平洋戦争の戦地として知られるラバウルの隣町だ。かつてはラバウルがこの州の中心だったが、1994年に2つの火山が同時噴火。その被害を受け、町の機能の大部分がここに移された。

この日は、800を超すといわれる多部族から成るこの国の36回目の独立記念日。町中には、国旗模様の服を着た人やフェイスペイントをした人がいっぱい。髪に国旗を挿している人の姿も。

あか、さいろ、みどり……。人も町も、いつにも増して鮮やかな彩り。そして僕も。近所の子どもたちと一緒に、この“彩りの世界”の一員になった。まだまだ若いこの国の未来を担うであろう子どもたち。その笑顔に、無限の可能性を感じた。



撮影：大河内優（パプアニューギニア／青年海外協力隊）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や開発途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEmail)、エピソード(300~350字)、記名の可否をご記入の上、写真とともに応募先アドレスまでEmailでお送りください。

*応募作品は本コーナーのほかに、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

(JICA's World 編集部宛)